

# 第64回 大阪地区 橿原神宮 書きぞめ大会



私たちは「日本の書道文化」の  
ユネスコ無形文化遺産登録を  
応援しています。

主催：橿原神宮 共催：大阪書写書道教育研究会  
後援：毎日小学生新聞 / (財)日本書写技能検定協会 / 歴史街道推進協議会

一、期 日 令和七年一月六日(月)

一、受 付 橿原神宮南北神門内 外拝殿前(ここで作品整理票を受取り必要事項を記入してください)

午前の部参加者受付 十時から十時三十分まで 揮毫終了 十二時

午後の部参加者受付 十二時三十分から十三時まで 揮毫終了 十四時三十分

一、会 場 ジエイトクトアリーナ奈良(県立橿原公苑第一体育館)《会場へは受付後案内します》

一、参加資格 幼児、小学校児童、中学校生徒、高等学校生徒、大学生および一般

一、参加費 幼・小・中学 四〇〇円 高校・大学・一般 六〇〇円 当日受付で納入してください

一、課 題

幼児・小学校 幼児、い け 小一、は と 小二、え ま 小三、みどし

小四、みの年 小五、新しい年 小六、早春の山

中 学 校 中一、世界平和(楷書) 中二・中三、美しい自然(行書)

※作品には必ず学年・氏名を記入してください。(但し、幼児は、名前だけでもよい)

高校・大学・一般 漢字の部(書体は自由とする)

漢字一、三陽開景運

漢字二、去歲荊南梅似雪 今年薊北雪如梅

〔三陽は景運を開く〕(三陽とは正月・春の意)

〔去歲荊南梅雪に似たり今年薊北雪梅の如し〕(張説)

高校・大学・一般 かなの部(表現は自由とする)

かな一、目出度さもちう位也おらが春(小林一茶)

かな二、新しき年のはじめにおもふことひとつ心にとめて行かな(斎藤茂吉)

※かな一、二の何れかを選んで書くこと。(かな作品は、漢字をかなで表現してもよろしい。)

一、書きぞめの方法

1、揮毫時間は、三十分以内とします。

2、幼児・小学校、中学校の部は規定用紙を使用します。(縦七十センチ・横十七センチ)

高校・大学・一般の漢字一、二、かな一、二の課題は画仙紙半切に揮毫します。

ただし、漢字一、かな一の課題は規定用紙で揮毫してもかまいません。

当日使用する用紙は、会場ですしの入った用紙を一名につき二枚渡します。(この用紙以外の紙を使用した場合は無効となります。)

3、参加者は毛筆書写用具と、**のり(水のり)**をご持参ください。ただし硯・墨・紙は会場で用意しますので必要ありません。

4、下敷きは無地のものを使用すること。

5、会場では手本を使用してはいけません。また、練習はできません。



(作品の下に貼って下さい)

作品整理票	ふりがな氏名			
	学校名	立	学校 第	学年
	団体名	※(書道塾等の団体に所属されている方のみ記入して下さい)		

※記入事項は楷書でお願いします

(切り離さないで下さい)

作品整理票	住所			
	ふりがな氏名	電話		
	学校名	立	学校 第	学年
	団体名	(書道塾等の団体に所属されている方のみ記入して下さい)	整理番号	
	団体住所	電話		

※記入事項は楷書でお願いします

●ご記入いただいた個人情報は、檀原神宮書きぞめ大会以外では使用いたしません。

(切り取り線) 参加者受付が終了後、切り離してお持ちかえりください。

(切り取り線) 切り離してください

檀原神宮書きぞめ大会引換票(お控え)

ふりがな氏名			
<p>【下記の事項にご注意ください】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提出した作品は、檀原神宮に奉納するのでお返しできません。</li> <li>・展覧は、次の通りです。(特別賞および特選・優秀作品)             <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 期間 令和7年2月1日(土)~2月7日(金) ※7日間</li> <li>2. 場所 檀原神宮外拝殿内回廊(9時~16時まで)</li> </ol> </li> <li>・賞状、賞品等は3月第1月曜日から着払いにて送付いたします。</li> <li>・3月第3金曜日を以って事務局を終了いたします。</li> </ul> <p>●ご記入いただいた個人情報は、檀原神宮書きぞめ大会以外では使用いたしません。</p>			

※大阪府下以外の地区の方も参加できますが、奈良県のかたは原則として1月5日(日)の奈良地区大会に参加してください。

【お問い合わせ】 大阪市天王寺区上本町6丁目1番55号  
**近畿日本鉄道株式会社**  
 鉄道本部 大阪統括部 運輸部 営業課内  
 檀原神宮書きぞめ大会事務局(電話 06-6775-3566)